はじょ	bic	·····山西良平·佐久間大輔·····	1
给	羽 「対話と連携の博物館」の新展開		
日人	▶博物館協会による「対話と連携の博物館」─市民とともに創る新時代の博物館へ一 ····································	佐々木秀彦	3
博特	勿館の市民対話と協働 成長のための今後の課題	佐久間大輔	9
博物	勿館と共に成長できる NPO になるために	川上和歌子	19
子と	ごもワークショップの企画・運営の担い手として	······五月女草子·山中亜希子·····	23
33	ュージアムショップは売店でよいか?	·····和田 岳・佐久間大輔·····	27
資料	科管理と保全をめぐる対話と連携 -市民参加型のバックヤードマネジメントー	·····································	37
第二部	耶 運営形態の多様化とマネージメント		
小夫	見模館の運営	五月女賢司	43
NP	Oによる地域博物館の運営 一高槻の自然がわかるみんなの博物館を目指してー		47
愛如	爰県歴史文化博物館の運営について	土居聡朋	55
博物	勿館総合調査から見た直営館と自治体出資法人指定管理館の現状と課題 ー運営の継続に向けた課題を中心にー	佐久間大輔	59
公立	立ミュージアムにおける地方独立行政法人という 新たな選択肢が浮き彫りにする従来の二つの制度	浜田拓志	67
公立	立博物館の地方独立行政法人化の展望 -大阪市の事例を中心に-	山西良平	71
公立	立博物館の経営形態をめぐって	高井健司	77
国互	立館における独立行政法人制度導入の現状と課題		81
博物	物館・美術館への「公共施設等運営権制度を活用した PFI 事業 (コンセッション事業)」導入について	半田昌之	85
第三部	邪 新たな指針構築に向けて		
理念	まなき博物館は, ただ消えゆくのみ		91
社会	会教育施設としての博物館をめぐる情勢の変化	朝賀 浩	95
博物	勿館における外部性と評価の今後の展開	佐々木亨	105
自然	然史系博物館について考える		111
まとぬ	かに代えて	山西良平	115